

安中市立碓氷病院だより

うすい、



第35号

令和8年5月

4月1日から公立碓氷病院の名称が

『安中市立碓氷病院』に変わりました



4月1日(水)に行われた除幕式には、岩井市長にも参加していただき、大変盛り上がりました。

名称変更の経緯

当院は、これまで親しんだ「碓氷」の名前を残しつつ、自治体である安中市が開設する病院であることを、市内外を問わず患者様や利用者様に対して、より明確にするため、名称を4月1日から『安中市立碓氷病院』に変更しました。

新たな名称のもと、これまで以上に地域に根差し、皆さまが安心して暮らせる医療体制の構築に全力を尽くしてまいります。市立病院としての自覚を胸に、職員一同、質の高い医療と温かなサービスの提供に努めてまいります。今後とも変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

基本理念

私たちは、患者様の命と健康を守るため、安心して適切な医療が受けられ、より信頼される病院を目指し、努力していきます。

1. 地域住民とともに歩み、患者様本位である病院（親しまれる病院）
2. 人々に信頼され、安心のよりどころとなる病院（信頼される病院）
3. 地域の医療機関と連携を図り、活力あふれ躍進する病院（期待される病院）



安中市立碓氷病院広報委員会

群馬県安中市原市 1-9-10
TEL 027-385-8221/FAX 027-385-4905

安中市立碓氷病院

<https://usui-hospital.jp>

検索

ホームページ



Instagram



@USUI_HOSPITAL

放射線科紹介

当院の放射線科は、医師の指示を受けて診断に必要な画像検査を診療放射線技師5名で行っています。



当院で行うことができる検査

一般撮影検査（胸腹部撮影 骨撮影 乳房撮影 歯科撮影）

頭部、胸部、腹部、脊椎、四肢などの全身の撮影を行う簡便な検査で、経過観察や状態把握に適しています。乳房撮影は、検診マンモグラフィ撮影認定放射線技師（日本乳がん検診精度管理中央機構）資格を有した女性技師が担当しています。

骨密度検査

当院では、腰椎・大腿骨頸部・前腕の3部位で測定が行えます。健康診断のオプションでも行えます。

X線テレビ検査

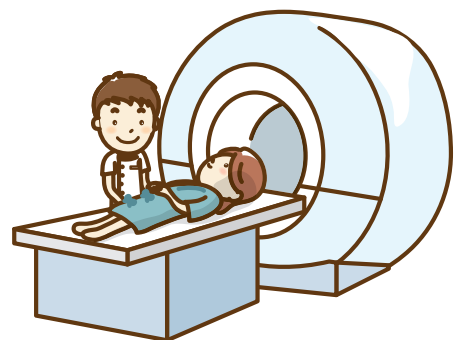
X線を照射し、リアルタイムの状態を把握します。胃のバリウム検査や骨折時の骨のずれの治療（整復）などに使用します。

X線CT検査（128列マルチスライスCTスキャナー）

全身の検査を短時間で行うことができます。
健康診断のオプションで、胸部・腹部の検査、
内臓脂肪測定検査も行えます。

MR検査（1.5テスラMR）

頭部や整形外科領域の検査で使用することが多いですが、腹部等その他の部位の検査も行います。
健康診断のオプションで、脳ドックも行えます。



2025年9月に一般撮影装置（胸腹部・骨撮影）を島津製作所の最新装置『RADspeedPro』に入れ替えを行いました。この装置の導入で、迅速かつ低被ばく線量での撮影が行えるようになり、以前よりも患者様の負担を軽減し、安心して検査を受けていただけるようになりました。

ご不明な点はお気軽に技師にお尋ねください。

当院と上下水道部が 合同で災害対応訓練を実施しました

災害時でも市民生活や医療活動を守るため、2月6日(金)に上下水道の機能停止を想定した実践的な災害対応訓練が実施されました。

この訓練は、給水車による当院受水槽への応急給水とその受入体制の確認、組立式給水タンクの設置、下水道施設の点検巡視等を行い、関係部局との連携強化と職員の災害対応力向上を図る目的で実施されました。

給水車による受水槽補水訓練と受入体制確認が行われました。



院内勉強会試飲会を行いました

2月24日(火)、お昼休みの時間を利用して、全職員を対象とした栄養補助食品の試食・試飲会を行いました。

医師、病棟看護師、訪問看護師、リハビリスタッフ、栄養士、事務職員などが集まり、熱心に製品説明を聴講していました。

きっかけは、スタッフからの「普段患者様に提供している栄養剤の味や食感を、自分たちも実際に体験してみたい」という声でした。

当院では、食欲不振で十分なエネルギーが摂れない方や、栄養改善が必要な患者様に対し、お食事に加えて栄養剤を提供しています。嚥下(飲み込み)が難しい方にはゼリータイプ、少量で効率よく栄養を摂りたい方には高カロリーのドリンクタイプなど、一人ひとりの状態に合わせた選択を大切にしています。

継続して飲用するには「美味しさ」「飲みやすさ」も大事になります。初めて飲用したスタッフからは「栄養剤がこんなに美味しいとは思わなかった」など風味もよく飲みやすいと好評でした。摂食嚥下障害看護認定看護師から「とろみの付け方と混合割合」について具体的な質問が出るなど、活気ある勉強会となりました。今回の体験を活かし、より患者様の気持ちに寄り添った栄養管理に努めたいと思います。

栄養科 おすすめメニュー

春が旬のキャベツを使った 「キャベツ入りハンバーグ」の紹介

春キャベツは、冬キャベツより葉が薄く、みずみずしくて甘みのあるのが特徴です。生食でもおいしいですが、加熱することで甘みがより引き立ちます。

キャベツには、塩分の排出を助けるカリウムや腸内環境を整える食物繊維、免疫力を高めるビタミンCなどが含まれています。キャベツ入りハンバーグは、タネに栄養素を閉じ込め、効率よく摂取でき、食べ応えのあるジューシーなハンバーグです。



<材料> 「キャベツ入りハンバーグ」(1人分)

<Aハンバーグ>

- ・豚ひき肉 55g
- ・玉ねぎ 1/4個(中サイズ)
- ・サラダ油 小さじ1/8
- ・塩、こしょう 少々
- ・キャベツ 大きめの葉1枚(50g)
- ・パン粉 小さじ1強
- ・卵(溶き卵) 小さじ1/2

<B付け合わせ>

- ・人参 1/10本
- ・水 適量(人参が浸るくらい)
- ・マーガリン 小さじ1/4
- ・砂糖 小さじ1/8

<Cソース>

- ・ケチャップ 小さじ1
- ・中濃ソース 小さじ1

【作り方】

- ① 玉ねぎはみじん切り、キャベツはざく切りにし、キャベツ以外のAの材料をよく捏ね、キャベツを入れて混ぜ込みます。成形して、中に火が通るまで焼きます。
- ② Bの人参を面取りして形を整え、鍋に人参、水、砂糖を入れ、やわらかくなるまで煮ます。水分が少なくなったら、マーガリンを加え、照りがでるまで絡めます。
- ③ Cを混ぜ合わせ、お皿に盛りつけて完成です。

一年に一度、健康診断を受けましょう!



健康診断の主な目的は、生活習慣病の予防と病気の早期発見です。毎日を心身共に元気で明るく生活するために、定期的に健康診断を受け、現在の体の状態を確認しておくことが大事になります。

生活習慣病とは、食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒など生活習慣が、発症・進行に関与する疾患群であり、がん、心疾患（狭心症や心筋梗塞などの心臓病）、脳血管疾患（脳梗塞やクモ膜下出血）なども含まれます。

当院では次の種類の検査をご用意しています。

健康診断

- 企業の健康診断
- 生活習慣病予防健診
(全国健康保険協会被保険者が対象です)
- 特定健康診査（特定検診）
- 後期高齢者健康診査

人間ドック

- 日帰り人間ドック
- 安中市人間ドック
(安中市国民健康保険被保険者が対象です)
- 脳ドック
- 安中市個別がん検診
(健診と一緒に受診ができます)

特定健診・特定保健指導について

◎**特定健診**とは …… メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病のリスクを早期に発見することを目的としている健診のことです。

<対象> 40歳～74歳で、腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上で、血圧、血糖、脂質の検査値が規定値以上の方

◎**特定保健指導**とは … 運動習慣や食生活、喫煙といった生活習慣を見直すための健康相談になります。内臓脂肪を減少させ、生活習慣病の予防・改善につなげられるよう保健師や管理栄養士の専門スタッフによるアドバイスを受けることができます。当院では管理栄養士が担当いたします。

当院では検診の当日に特定保健指導の対象者には保健指導をご案内しています。群馬県は人工透析を受けている患者数が多く、その半数近くが糖尿病性腎症からの導入となっています。焼きまんじゅうのタレのような甘じょっぱい砂糖醤油が好みの群馬県民は甘いものと同時にしょっぱいものをとる傾向にあります。早期の慢性腎臓病（CKD）は、自覚症状がほとんどなく、症状を自覚するときは、進行していると言われていました。慢性腎臓病の予防のためにも早期の生活習慣の見直しが必要です。管理栄養士による減塩の工夫について食生活改善に向けたアドバイスをさせていただきます。

保健指導をご希望の方は遠慮なく、受付でお申し出ください。また、対象の方には健診当日に声をかけさせていただきます。

問い合わせ先

予約制です。電話または直接健診センター窓口へお問い合わせください。

電話：027-385-8221（代表）

受付時間 8時30分から16時30分までとなります。（土日・祝日・年末年始を除く）

飲み込みでお困りではありませんか？

せつしょく えんげき のうひょうか にゅういん

— 摂食・嚥下機能評価入院 1泊2日のご案内 —

食べ物を口から摂取（摂食）して飲み込む（嚥下）という一連の過程を「摂食嚥下機能」といいます。

加齢や病気によりこの機能に障害が生じると、栄養分の摂取が困難になるほか、食べ物が気管や肺に入ること、誤嚥性肺炎（ごえんせいはいえん）の発症にもつながります。

『摂食・嚥下機能評価入院』では、短期入院でこの機能の状態を様々な検査により明らかにし、摂食嚥下に関わる色々な専門職がその状態に合った訓練や食事内容、食べ方のアドバイスをを行います。

これまでに複数の方が受診され、飲み込みの状態が詳しく分かり、具体的な対応方法が明確になったとの声を頂いています。

対象の患者様

◆ 食事の際に次の症状のある方

- よくむせる
- 咳やたんが出る
- 食事を飲み込みにくい
- 食後に声が変わる
- 喉に食後の残留感がある



◆ 食事内容や体調の変化がある方

- 食事の量が減った
- 食事の時間が延びた
- 体重が減ってきた
- 食後に発熱がある

入院内容

- ◆ 1泊2日の短期入院で、費用は1割負担の方で約11,000円前後です。
- ◆ 身体や口・喉に関わる各種検査を実施します。
- ◆ 検査結果の説明と症状の改善に向けたアドバイスと指導を行います。
- ◆ 必要に応じて、退院後ご自宅にお伺いして訓練をお手伝いたします。

相談・ 申込方法

- ◆ 『摂食・嚥下機能評価入院』は火曜・木曜に実施する完全予約制です。ご希望される方は事前にご相談ください。
- ◆ 上記対象の症状以外のことも、食事に関してお困りのことがあればお気軽にご相談ください。

問い合わせ先

○地域連携室 TEL：027-385-8221（代表）

○受付時間 月曜日～金曜日 8:30～16:30（祝日・年末年始を除く）

食事の前に
やってみよう！
パタカラ体操

飲み込みの力を保ち、唾液を出やすくするために、口やのどの体操をしてみましょう。口周りや、のどの筋肉・筋力が上がることに加えて、口の乾燥を防ぐことや、オーラルフレイル（嚙む、飲み込むなどのお口の機能の些細な衰え）の予防にも繋がります。



- ① パ、タ、カ、ラ…と1音ずつ発音
- ② パパ、タタ、カカ、ララ…と続けて発音
- ③ パタカラ、パタカラ…と連続で発音
- ④ 『パンダのたからもの』と発音
終わったら、ゆっくり深呼吸をしてリラックスマしょう。

			月	火	水	木	金
内科	午前	新患	佐倉 徹	佐倉 徹	藤原 遼平	佐倉 徹	佐倉 徹
		再来	松本 久美子 阿部 智志 塩野 由紀	秋葉 徹 三井 健揮 塩野 由紀	阿部 智志 野際 英司	三井 健揮 秋葉 徹 唐澤 正光	松本 久美子 河村 俊英 吉田 泉
	午後	一般	秋葉 徹 佐倉 徹	河村 俊英 佐倉 徹	藤原 遼平	佐倉 徹	佐倉 徹
		特殊	小川 真一郎 [腎臓・リウマチ]	櫻井 篤志 ※1 [神経内科] (第1・3・5週)	三井・松本 [血液]	河村・塩野 [血液]	内山 和彦 [腎臓・リウマチ] (第2・4週)
				原田 智成 [循環器]	長嶋 和明 ※1 [神経内科] (第2・4週)	長又 亮 [腎臓・リウマチ]	真下 大和 [糖尿病] (第1・3・5週)
	透析	午前	吉田・小川	富田 健介	吉田 泉	長又・林	小池 秀和
		午後	吉田・小川	富田 健介	吉田(第2・4・5週) 竹内(第1・3週)	吉田 泉	小池 秀和
小児科	午前	山田・長谷川	山田・懸川	懸川・長谷川	山田・八木	懸川・加藤	
	午後	懸川 聡子	山田 思郎	山田 思郎	懸川・長谷川	山田/懸川・加藤	
外科	午前	一般	中村 正治	吉田(第1・3・5週) 中村(第2・4週)	吉田 美穂	中村 正治	中村 正治
		乳腺・ 甲状腺	吉田 美穂 ※2	渡辺(第1・3週)※2 堀口(第2・4週)※2			
	午後	一般	内藤 稜山	中村 正治 ※3	高崎総合※4 (第1・3・5週)	中村 正治 ※3	
		特殊		中村 正治 [胃・大腸]		中村 正治 [胃・大腸]	
脳神経外科	午後				高崎総合		
整形外科	午前		津久井 俊樹 ※5	田鹿 毅 ※5		荒 毅 ※5	
	午後	荒 毅 ※5 (第1・2・3・5週)	高倉 健太	高瀬(第1・3・5週) 橋本(第2・4週)	田鹿 毅 ※6		
眼科	午前	須田 考一	須田 考一	須田 考一 ※7	須田 考一	須田 考一	
	午後	須田 考一 ※8		(手術日) ※7	須田 考一 ※8	須田 考一 ※8	
耳鼻咽喉科	午前		高橋 克昌		岡宮 智史		
泌尿器科	午前	新田 貴士	新田 貴士	新田 貴士	新田 貴士	新田・中村	
	午後	新田 貴士	新田 貴士	新田 貴士	新田 ※予約のみ		
皮膚科	午後	小坂 祐子 ※9				狩野 龍之介 ※9	
歯科 口腔外科	午前	岡田 宗久	岡田 宗久	岡田 宗久	岡田 宗久	西 貴志子	
	午後	岡田 宗久	岡田 宗久	岡田 宗久	岡田 宗久	西・嶋田(月1日)	

○ 受付時間は8:30~11:30、13:30~16:30 (一部例外あり) ○ 休診日は土曜日、日曜日、祝日、年末年始
 ※1 神経内科は完全予約制となります。受診希望の方は事前の連絡をお願いします。
 ※2 乳腺・甲状腺外来の初診の方の受付は10:30までです。
 ※3 火曜日・木曜日の外科の受付は16:00までです。
 ※4 水曜日の外科の受付時間は13:00から15:00までです。
 ※5 整形外科の午前の受付は11:00までです。また、月曜日の午後の受付時間は12:30から15:30までです。
 ※6 木曜日の整形外科の受付は12:30から開始します。また、予約以外の方の受付は15:00までですが混雑状況により予約のみとなる場合があります。
 ※7 水曜日の眼科の午前の受付は11:00までです。また、午後は手術のため完全予約制となります。
 ※8 月、木、金曜日の眼科の午後は急遽手術のため予約のみとなる場合があります。
 ※9 皮膚科は予約患者様のみ診察を行っているため、紹介状をお持ちの方、診察ご希望の方はお問い合わせください。

● お問い合わせ先 安中市立碓氷病院 代表電話番号：027-385-8221

外来診療担当一覧は今後変更になる可能性があります。最新の情報はホームページをご確認いただくか、お電話にてお問い合わせください。

編集後記



令和8年4月より『安中市立碓氷病院』へ名称変更し、新たな気持ちでスタートを切りました。昭和11年に『久美愛病院』として開設し、昭和16年から名称に『碓氷』の名を利用し、85年余となります。中庭の石碑【病めるもの癒さるべし】の言葉のとおり、市立病院として地域医療の更なる発展に努めてまいりますので、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

広報副委員長 須藤 昌幸 (事務部医事課)